



令和 5 年 8 月 8 日(火) 例会 (第2879回) 報告 (晴) No.2707

出席率 …… 25/39 64.10% 第2877回補正出席率 …… 31/39 79.49%

欠席者 内田、黒田、小坂、谷田、友森、中田、中村、浜田(一)、浜田(貴)、平岡、福嶋、堀田、三輪、村山
メイクアップ(米子中央RC)松井 (マスコミ懇談)4名 (コンペ②)4名
出席免除 足立、岡空、木村、藤瀬、増谷、渡辺(昇)

◆会長時間 赫 太郎 会長

渡スポーツ少年団野球部とのナイター親睦野球に参加し、10年以上ぶりにバットを握りボールを投げました。残念ながらヒットは打てませんでしたが、恥ずかしい姿を見せる事なくプレーが出来て安堵しました。久しぶりの野球でしたが、身体は覚えているのだと自分なりに驚きました。渡スポーツ少年団の選手は皆、上手かったです。特に先発ピッチャーに我らRCメンバーは歯がたたず大敗を期してしまいましたが、皆楽しくプレーできたのではないのでしょうか。

◆幹事報告 瀬戸良三 幹事代行

◎石倉G事務所より「地区大会信任状提出依頼」「8月会員増強月間連絡」◎真庭RCより「創立40周年記念誌」◎【各種メ切連絡】職業奉仕アンケート…8/9、地区大会出欠…8/17、5RCゴルフ…8/23、未来委アンケート8月中。期日までにご回答を。◎8月Rレート1\$=141円 ◎次週(8/15)は「休会」(定款7条)

◆理事会報告 瀬戸良三 幹事代行

【議題】①マスコミ懇談会事業案[審議]→承認 ②8月夜間例会 事業案[審議]→承認 ③地区大会表彰[報告]→藤瀬秀親会員が満90歳で表彰対象

8月誕生日祝い

4日 谷田真基 10日 佐藤浩延
8日 足立統一郎 26日 中村栄治
8日 岡空晴夫 各会員



佐藤会員

◆委員会報告

◎青少年奉仕委員会…松井尚成 委員長

8/2(水)夜、第40回少年ナイターを実施しました。対戦結果は、渡スポ少 10-3 境港RC。全国大会に向けての募金36,000円も贈呈。皆様のご協力、ありがとうございました。

◎親睦委員会…鷺澤美紀 委員長

8/29(火)夜間例会を行います。内容について検討したいと思いますので、親睦メンバーの方は例会後に残ってください。

◎「ロータリーの友8月号」紹介…喜多村実 雑誌・広報委員長

◆8月・9月行事予定(8月:会員増強・新クラブ結成月間)

8/29(火) 夜間例会(18:30~ 由志園)

9/5(火) 例会/理事会

15(金) 職業講話(14:45~ 境二中)

— スマイルBOX —

◎誕生日祝 佐藤、中村、谷田 ◎エリザさん、川端さんをお迎えして。卓話楽しみにしています。 赫、喜多村、小林、酒井(博)、瀬戸、北國、山崎 ◎エリザさん、居なくてすみません。とほほ… 三輪 【少年ナイター】◎お疲れ様でした 庄司、津田 ◎楽しかったです 渡邊(冬) ◎最終回、判断ミスで反撃の機会を台無しにしてすみません。三壘コチャー、おつてや!! 川田 ◎8/29(火)夜間例会です。みなさんの参加をお待ちしています。 鷺澤 ◎熱中症になりました。皆さんも気をつけてください。 定秀 ◎スマイルに協力 松本(勝)

19(火) 休会(定款7条)

◆例会変更

Table with 4 columns: Club Name, Date, Meeting Type, and Note (e.g., ビジター受付あり)

— プログラム — 「日本とネパールの若者と子どもを中心に 両国の地域の発展を考える」 —

東亜青果(株) 国際業務担当 バイディア・エリザ 氏

【ミッション】

- ・仕事を通じて、日本とネパールの発展に繋げること。
・国や地域の今を牽引する若者、そして次世代のリーダーとして期待される子どもを中心に、地域の発展を考えること。



【取り組み】

ネパールの若者の収入増に繋げることによって、モチベーションを向上させ、ネパールの農業振興の後押しとなるものと期待して、ネパールからコーヒーを輸入、販売している。この売り上げの一部は、日本・ネパール両国の持続的な地域社会への発展を願い、鳥取のこどもを支援する団体へ寄付を行ってきた。将来、日本の協力のできたネパール初の点字図書館への寄付を行う予定。

【国際交流を通じて多文化理解を深める】

- ・米子地域のこどもたちを支援している「ちいさいおうち」と「カトマンズの小学生」の間で、オンラインでの英語交流を2回(6月、7月)実施。
・この交流の前に、両施設の代表者も英語での交流を実施。
・ネパールの食文化として、ネパールのカレーをこどもたちと一緒に作って食べ、交流を8月5日に実施。

【英語での交流を通じて】

- ・学んでいる英語を使う機会を増やす。
・両国の子供たちと地域住民にとって、外国への関心を持ちお互いが身近な存在になったらいいと思っている。
・多文化理解→多文化共生社会→日本人、外国人みんなにとって、より住みやすい鳥取県になること。

【これからは】

- ・行政、地域住民 他、様々な方面から協力を頂き、両国のこどもや若者たちとのオンライン交流。
・将来は現地へ行って英語で交流し、長期的な活動を広げて鳥取県とカトマンズの活性化に繋げ、両国の発展に貢献していきたいと思っている。

※コーヒーの栽培から収穫・製品化・販売までの動画を視聴

今回(8月22日)プログラム

「新会員卓話」/「国際大会について」
上田康文 会員 赫 太郎 会長

次回(8月29日)プログラム

「夜間例会」
18:30~ 由志園